

専任教員の公募（「国際交流、とりわけアジア諸国との交流実務」）

1. 仕事内容：本学では諸外国、とりわけアジア諸国との国際交流に積極的に取り組み、留学生の受け入れと育成、日本人学生のグローバル教育、提携校や諸機関との交流などを複合的に推進しています。その実務リーダーを募集します。
留学生支援、日本人学生の国際化に関する調査・分析、施策立案ならびに教育国際交流業務（外国の大学との学術交流協定の締結等）
国際交流、留学生支援担当事務職員の統括業務
その他、日本事情、演習、体験型プロジェクト等の担当を予定
2. 研究分野：国際交流、国際関係
3. 職 種：教授、准教授、または常勤専任講師（国際交流センター長として採用予定）
4. 勤務形態：常勤（任期あり3年、任期経過後に双方の合意により更新、または専任（任期なし）登用の可能性あり）
5. 勤務地：東海一愛知県
6. 勤務地住所等：主たる勤務地は犬山本校。
（本校）愛知県犬山市内久保6-1-1
（サテライトキャンパス）愛知県名古屋市中村区名駅4-25-13
7. 募集人員：1名
8. 応募資格：
 - （1）国際交流（留学生支援、日本人学生の国際化）に関する調査・分析と教育を行う能力、意欲と熱意のある者。
 - （2）留学生教育や日本人学生の国際化に取り組む意欲と熱意のある者。
 - （3）外国の大学との学術交流協定の締結、学術交流協定大学の開拓、国内・外国の日本語学校との連絡・調整業務の経験のあることが望ましい。
 - （4）日本事情（日本の歴史、地理、経済、文化等）の基礎的な講義を行う能力のある者。
 - （5）博士の学位（近く取得予定を含む）、またはこれに準ずる研究業績を有する者。
 - （6）本学の教育研究に対する理念を理解いただき、社会で通用するグローバル人材の育成につながる教育活動・学生指導ならびに大学運営業務に情熱を持って取り組めること。
 - （7）国内他大学で国際交流業務の経験のあること、留学経験のあること、あるいは外国の大学や国際機関等での勤務経験のあることが望ましい。
 - （8）着任後、大学の通勤可能地域に居住できること。
 - （9）大学運営に関しての必要な業務に、他の教職員と協調して取り組める方。
9. 待 遇：本学就業規則および給与規程による
10. 募集期間：2019年6月28日（金）まで（必着）
11. 着任時期：2019年10月1日
12. 応募方法（送付先を含む）：
 - （1）提出書類：
 - ①履歴書（写真貼付）：教員個人調書（様式第4号（その1））
正本1部およびコピー3部
電話番号と電子メールアドレスを必ずご記入ください。
 - ②教育研究業績一覧：教育研究業績書（様式第4号（その2））4部

③担当分野の主要業績3編の抜き刷り、またはコピー：

各4部、著書は1部

④本学での教育・研究に関する抱負（800字以内、A4用紙、日本語）：4部

(2) 書類提出方法

提出書類（1）および（2）の様式については、指定の様式をダウンロードしてください。提出書類は封筒に教員応募書類在中（「国際交流」）と朱筆し、書留または宅配便など配送確認が可能な方法にてご送付ください。なお原則として提出書類は返却しません。

(3) 書類提出先

〒484-8504 愛知県犬山市内久保6-1-1

名古屋経済大学 総務部 宛

13. 選考内容：

第1次選考：書類審査（選考結果は本人宛に電子メールにて通知します。）

第2次選考：第1次選考合格者に対してのみ面接を実施します。

最終的な選考結果は、本人宛に郵送にて通知します。

14. 連絡先：名古屋経済大学 総務部

（電話：0568-67-3767）

（Email：soumu@kan.nagoya-ku.ac.jp）

お問い合わせは、原則電子メールでお願いいたします。

15. 備考：

(1) 大学の概要などについてはホームページをご覧ください。

<http://www.nagoya-ku.ac.jp/>

(2) 面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。

(3) 応募時に提出された個人データは、選考の目的に限定して利用させていただきます。